

算数・数学科教育

ねらい 主体的・対話的で深い学びの実現を目指した算数・数学科の授業づくりについて、授業公開及び研究協議を通して研修する。

期 日 10月23日（水）

会 場 岩見沢市立豊中学校

講 師 上村 康人 氏（奈井江町立奈井江中学校教諭）

授 業 者 米澤 輝彦 氏（岩見沢市立豊中学校 教諭）

助 言 者 高田 茂樹 氏（岩見沢市立第二小学校 教頭）

講座の様子



米澤教諭による1年数学「1次方程式の利用」の公開授業では、ペア・グループ形態を工夫して行っていました。



授業反省では、生徒に新たな問いをもたせるための問題の工夫や、探究活動の授業づくりなどについて討議されました。



研究討議では、課題の設定の仕方や指名の効果的な仕方などについて、熱心に協議されました。



高田教頭から、算数・数学科の視点で、昨今の子どもたちが学びたいと思える授業づくりの工夫・改善点について講義されていました。

受講後アンケートより

- ・ 数学の探究について、他の数学の先生と意見交流することができました。
- ・ 探究の授業づくりについて、新たな視点で考えることができました。
- ・ 授業における困り感を、他の先生方と共有し、議論することができました。